

## 日本論:グローバル化する日本

田中 努 編著

2007年3月25日発行

中央大学出版部 発行

本体価格 3,900円(税別)

まえがき		
第1章	グローバル激化と日本企業の生存戦略 －M&Aベースの成長戦略論－	林 昇一
第2章	グローバル・インバランスを巡って	田中 努
第3章	国際関係論における日本の衰退と「知識生産」 －日本の国際関係と規範－	モジュタバ・サドリア (石綿寛 訳)
第4章	村山談話と外務省 －終戦50周年の外交－	服部 龍二
第5章	パックス・アメリカーナ第II期と日米同盟	坂本 正弘
第6章	日中両国における法文化の相違に関する一考察 －調停制度を中心として－	佐々木 裕造
第7章	東アジア経済統合の推進 －ASEAN+3(日中韓)をベースに－	赤尾 信敏
第8章	東アジア共同体と日本	吉田 春樹
第9章	21世紀 東アジア経済共同体と日本の役割 －健全なる企業経営に焦点を当てて－	西藤 輝
第10章	明治末から大正初期の日欧文化交流 －本間久雄の体験を通して－	平田 耀子
第11章	文化継承と社会構造	彭 浩
第12章	21世紀の日本を豊かにする英語教育 －公立小学校における英語必修化の動き－	村上 和賀子